



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 725 | 112.0 | △15 | — | △31 | — | △33 | — |
| 28年3月期第1四半期 | 342 | △30.3 | △125 | — | △122 | — | △124 | — |

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △43百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △123百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第1四半期 | △1.09 | — |
| 28年3月期第1四半期 | △4.04 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 4,057 | 2,817 | 69.4 |
| 28年3月期 | 3,864 | 2,860 | 74.0 |

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,817百万円 28年3月期 2,860百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 29年3月期 | — | — | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,700 | 46.8 | 120 | — | 120 | — | 100 | — | 3.26 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 29年3月期1Q | 30,713,342株 | 28年3月期 | 30,713,342株 |
| 29年3月期1Q | 416株 | 28年3月期 | 416株 |
| 29年3月期1Q | 30,712,926株 | 28年3月期1Q | 30,712,943株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、企業業績や雇用・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、その一方で、中国をはじめとした新興諸国の景気減速や英国の欧州連合(EU)からの離脱決定など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高7億2千5百万円(前年同四半期比112.0%増)、営業損失1千5百万円(前年同四半期は営業損失1億2千5百万円)、経常損失3千1百万円(前年同四半期は経常損失1億2千2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失3千3百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億2千4百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、前連結会計年度に受注した大型案件等が順調に進捗したことなどから、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億2千5百万円(前年同四半期比112.1%増)となりました。また、利益面におきましては、営業損失3千1百万円(前年同四半期は営業損失1億3千7百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第1四半期連結累計期間の売上高は7千2百万円(前年同四半期比0.3%減)、営業利益は6千7百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、40億5千7百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、29億5千4百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が9千6百万円の減少となったこと、受取手形及び売掛金が2億3百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、11億3百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて23.5%増加し、12億4千万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて39.3%増加し、8億4千7百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が2億4千万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、3億9千3百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、28億1千7百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失3千3百万円を計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表した通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,821,010 | 1,724,663 |
| 受取手形及び売掛金 | 529,328 | 733,040 |
| 仕掛品 | 186,183 | 216,105 |
| 原材料及び貯蔵品 | 153,998 | 167,324 |
| その他 | 59,047 | 113,205 |
| 流動資産合計 | 2,749,568 | 2,954,339 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 89,541 | 87,496 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 50,015 | 53,088 |
| 土地 | 703,022 | 703,022 |
| その他(純額) | 6,952 | 6,417 |
| 有形固定資産合計 | 849,531 | 850,025 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 4,579 | 3,930 |
| 無形固定資産合計 | 4,579 | 3,930 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 108,792 | 101,409 |
| 破産更生債権等 | 28,850 | 28,700 |
| その他 | 187,221 | 183,047 |
| 貸倒引当金 | △63,737 | △63,587 |
| 投資その他の資産合計 | 261,125 | 249,569 |
| 固定資産合計 | 1,115,237 | 1,103,525 |
| 資産合計 | 3,864,806 | 4,057,865 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 230,607 | 470,876 |
| 短期借入金 | 10,400 | 40,200 |
| 未払法人税等 | 8,163 | 5,054 |
| 賞与引当金 | 37,692 | 24,584 |
| 完成工事補償引当金 | 1,062 | 1,062 |
| 前受金 | 65,943 | 41,081 |
| その他 | 254,366 | 264,334 |
| 流動負債合計 | 608,236 | 847,193 |
| 固定負債 | | |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 196,601 | 196,601 |
| 役員退職慰労引当金 | 20,583 | 20,583 |
| 退職給付に係る負債 | 176,310 | 174,029 |
| その他 | 2,544 | 1,953 |
| 固定負債合計 | 396,040 | 393,166 |
| 負債合計 | 1,004,276 | 1,240,360 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,131,532 | 2,131,532 |
| 資本剰余金 | 40,280 | 40,280 |
| 利益剰余金 | 247,475 | 213,914 |
| 自己株式 | △210 | △210 |
| 株主資本合計 | 2,419,077 | 2,385,516 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,064 | △13,186 |
| 繰延ヘッジ損益 | - | △1,341 |
| 土地再評価差額金 | 446,516 | 446,516 |
| その他の包括利益累計額合計 | 441,452 | 431,988 |
| 純資産合計 | 2,860,529 | 2,817,504 |
| 負債純資産合計 | 3,864,806 | 4,057,865 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 342,315 | 725,679 |
| 売上原価 | 295,378 | 581,011 |
| 売上総利益 | 46,937 | 144,668 |
| 販売費及び一般管理費 | 172,869 | 160,279 |
| 営業損失(△) | △125,932 | △15,610 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 963 | 1,025 |
| 仕入割引 | 203 | 333 |
| 持分法による投資利益 | - | 403 |
| 為替差益 | 2,861 | - |
| 貸倒引当金戻入額 | 150 | 150 |
| その他 | 342 | 208 |
| 営業外収益合計 | 4,521 | 2,120 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28 | 25 |
| 持分法による投資損失 | 1,397 | - |
| 為替差損 | - | 17,951 |
| その他 | 22 | 112 |
| 営業外費用合計 | 1,447 | 18,089 |
| 経常損失(△) | △122,859 | △31,580 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約益 | 713 | - |
| 特別利益合計 | 713 | - |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △122,145 | △31,580 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,981 | 1,981 |
| 法人税等合計 | 1,981 | 1,981 |
| 四半期純損失(△) | △124,127 | △33,561 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △124,127 | △33,561 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △124,127 | △33,561 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 954 | △8,122 |
| 繰延ヘッジ損益 | - | △1,341 |
| その他の包括利益合計 | 954 | △9,464 |
| 四半期包括利益 | △123,173 | △43,025 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △123,173 | △43,025 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------|--------|---------|-------------|---------------------------|
| | 工業炉燃焼装置 関連 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 341,865 | 450 | 342,315 | — | 342,315 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 72,600 | 72,600 | △72,600 | — |
| 計 | 341,865 | 73,050 | 414,915 | △72,600 | 342,315 |
| セグメント利益又は損失(△) | △137,832 | 66,202 | △71,630 | △54,302 | △125,932 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△54,302千円には、セグメント間取引消去△300千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△54,001千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------|--------|---------|-------------|---------------------------|
| | 工業炉燃焼装置 関連 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 725,229 | 450 | 725,679 | — | 725,679 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 72,399 | 72,399 | △72,399 | — |
| 計 | 725,229 | 72,849 | 798,079 | △72,399 | 725,679 |
| セグメント利益又は損失(△) | △31,950 | 67,349 | 35,399 | △51,010 | △15,610 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△51,010千円には、セグメント間取引消去△99千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△50,910千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。